

会報

第653号
2020年7月
札幌友の会

7月21日現在	人数	683人
会員	別	53
厚札	札幌	54
新平	岡石	42
白羊	岡石	60
豊	平	50
	西	51
	角	51
	山	52
	山	56
	山	44
	山	49
	内	57
	苺	8
	信	6
	駒	6
	木	6
	通	6
3月末より	10人減	

志をつなぐ一人ひとりに

総リーダー 阿波加 寿美代

少しずつ方面や最寄が動き始めました。真駒内方面も久しぶりの方面会をして、皆の顔を見て話せることに安どしました。

各方面、部屋の広さや集まる人数に最大限注意を払い、慎重に責任を思いながらしています。

この度の九州地方豪雨では多くの方が犠牲になり、被害の大きさに胸が痛みます。年々大きくなる自然災害に、私達のようにきた生活と無縁とは思えない温暖化の影響を感じます。CO2削減のため一層努力し、適量の生活をしなければなりません。

7月1日からレジ袋が全面有料化になりましたが、札幌友の会は30年以上前から「レジ袋はもらいません」と呼びかけ、入会間もない私も夢中でマイバックを縫いました。70周年フェアでレジ袋の製造から処分まで多くのエネルギーを使うことや、自然界では分解されないこと等

を知り、家庭と社会がつながっていると感じました。

問題は深刻さに衝撃を受け、使い捨てプラスチックをやめようと思いましたが、なかなかやめられなかった冷凍保存袋も婦人友7月号に刺激を受け、やめられたのが嬉しいです。コロナ禍で使い捨て製品は増える一方ですが、医療等必要な場では使ってもらい、家庭では使い捨ての生活をしたくありません。私達の便利な生活のために世界のどこかで苦しむ人があつてはならない、個人の生活が社会に影響することをいつも忘れたくないと思います。生活を変える努力は愛のための戦いです。

私たちがすべてのものを深く見るようになれば、そうして愛深くなれば、おのずから戦うべきことが多くなって来ます。

「天地の言」
思想しつっ生活しつっ(下)

7月は札幌友の会の誕生月です。89年前80人の女性から始まった友の会の輪に、なぜ自分が連なっているかと考えた時、交わりの中で育ちあえる喜びもありますが、それ以上に、一人では得られない気づきを皆の中で与えられ、その気づきが生活の指針となっているからです。気づいた者が声をかけ合い実行し、社会へ働きかけるのが友の会だと思います。

活動がままならない中、これからの動きも、90周年をどのように迎えられるのかも先が見えない状況ですが、現状を深く見深く思い、どうしたら社会へ働きかけられるのか、心を新しくして考えることで、今は見えない答えが見えてくるのではないかと思います。

今、私達にできることは、読書をするのと、生活の中の気づきを実践し深めることです。生活者の視点から社会を見つめ、道は与えられると信じて著作集に尋ねましょう。札幌友の会の志をつなぐ一人ひとりになりましょう。

著作集「天地の言」を讀書して

厚別方面 楓最寄リーダー

藤本 あき子

自粛生活の中で、普段気づかなかったところに気づかされていることと、注意深いお坊さんの「姿を見ないでも知るには十分だ」という話が重なりました。見えるものが全てではない、見えないものを求めていくとはどういうことか。方面でも最寄でも、一人ひとりに気持ちを寄せて、今できることから始めたいと思っています。

最寄は、5月にオンラインミーティングを使い、10人中9人が参加、なかなか会えない有職会員とも繋がることができ、6月には、我が家で久しぶりに集まりを持つことができました。一人の会員から「空いている畑があるので使わないか」という提案があり、三密を避けたこの活動を「畑の日」として始めることにしました。前向きにコロナ禍を乗り切りたい、最寄の若い会員や子どもと一緒に畑づくりの楽しさや収穫の喜びを味わってほしいと畑の下見と草取りからスタートしました。読書の最後に「人類の絶え間なき進化のためにする勇ましい進撃」とあります。進撃というほどのものではないけれど、やってみようという気持ちを共有出来たことが嬉しく、新しいチャレンジにわくわくしています。

新札幌方面リーダー 佐藤 明美

コロナ禍で、体は元気でも気持ちには暗くなるばかり。そんな時空を見ると晴れ渡る空が私の心を明るくしてくれました。思いがけない自由な時間が与えられ、書類整理や気になっていたところの片付けをしました。私が適量以上の生活をして来たことは、読書や友の会にいたからこそ気づけたことです。方面皆の顔が思い出されました。最寄や方面は「もう一つの家族」と言います。そこまでは思えずにいたと思っています。実はその中にいたのだと気づきました。著作集に「私たちがすべてのものを深く見るようになれば、そして愛深くなれば、おのずから戦うべきことが多くなって来ます」とあります。先日私は二度目の方面リーダーを受ける決心をしました。一度目は何も分からず只々、皆に助けてもらった、戦う事なんてありませんでした。今年には方面会も人数を減らしての開催です。顔を合わせる機会は減つても、皆で話し合い絆を強め元気な方面にしたい。「愛と戦闘」を、皆の愛があるから何事も乗り越えられると信じ、自ら尋ね理解し落ち着いて事にあたる戦いに出たいと思います。

「これからの活動」

子ども部

小学生母の集まり

学校も再開し、少しずつ日常を取り戻しているのではないのでしょうか。みんなはどのような生活しているのか、生活時間や子どもの様子などを母親同士で話しましょう。都合の良い日、都合の良い会場でお待ちします。

・読書「教育か生活か」

家庭教育篇(下) 巻頭の言葉

⑦7月29日(水) 10時~11時半

札幌友の家

⑧8月4日(火) 10時~11時半

南区民センター2階和室

⑨8月5日(水) 10時~11時半

平岡会場

シユバービング プラッツ

子どもと母の時間しらべ

幼児期に「おきる・たべる・あそぶ・ねる」の快いリズムで暮らすことは、親子とも本当に気持ちの良いものです。時間が決まると、子どもの生活は自然に健康なリズムを持つようになります。8月中の一週間、乳幼児を持つ家庭、皆で調べをしてみましよう。

◇全国生活研究会

◇北海道部会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は中止となりました。

会員部

いつも手元に婦人之友を

婦人之友拡大係 下川原 淑子 友の会は、90年前、羽仁吉一、もと夫妻の新家から生まれ立しました。コロナ禍で思うような活動ができない今だからこそ、時間の使い方を振り返り生活を確かめることができます。

婦人之友と私

白石方面 曾我 節子 婦人之友は、仲人をしてくれた方(友の会会員)から結婚のお祝いにとプレゼントされ、手に取りまいてみると料理・家計・育児・座談会・連載小説など小さな字でびっしり書かれていました。その中に聖書のページがあり、これは宗教的な雑誌なのだ、が最初の印象でした。

友の会に入会し定期購読を始めて40年です。入会した頃、本が届くと最初に見るのは料理のページ、レポートリーを増やしたかったので本の中から「一品は作ってみる」と決めていました。子ども達に手作りのおやつを思っていたので、おやつページの見ながらよく作りました。今は言葉から人柄や思いが伝わってくる様で、対談・座談会から読み始めます。

3年前、進行性の病氣と診断されいつか読むことがあるかも知れないと手放すことができなかった婦人之友を、一冊づつ読み返して手放していこうと決めました。読み返してみると環境のことに早くから取り組んでいること、簡素な生活の提案、子どものこと、平和への強い希い、編集の思いは今と変わらないと感じます。

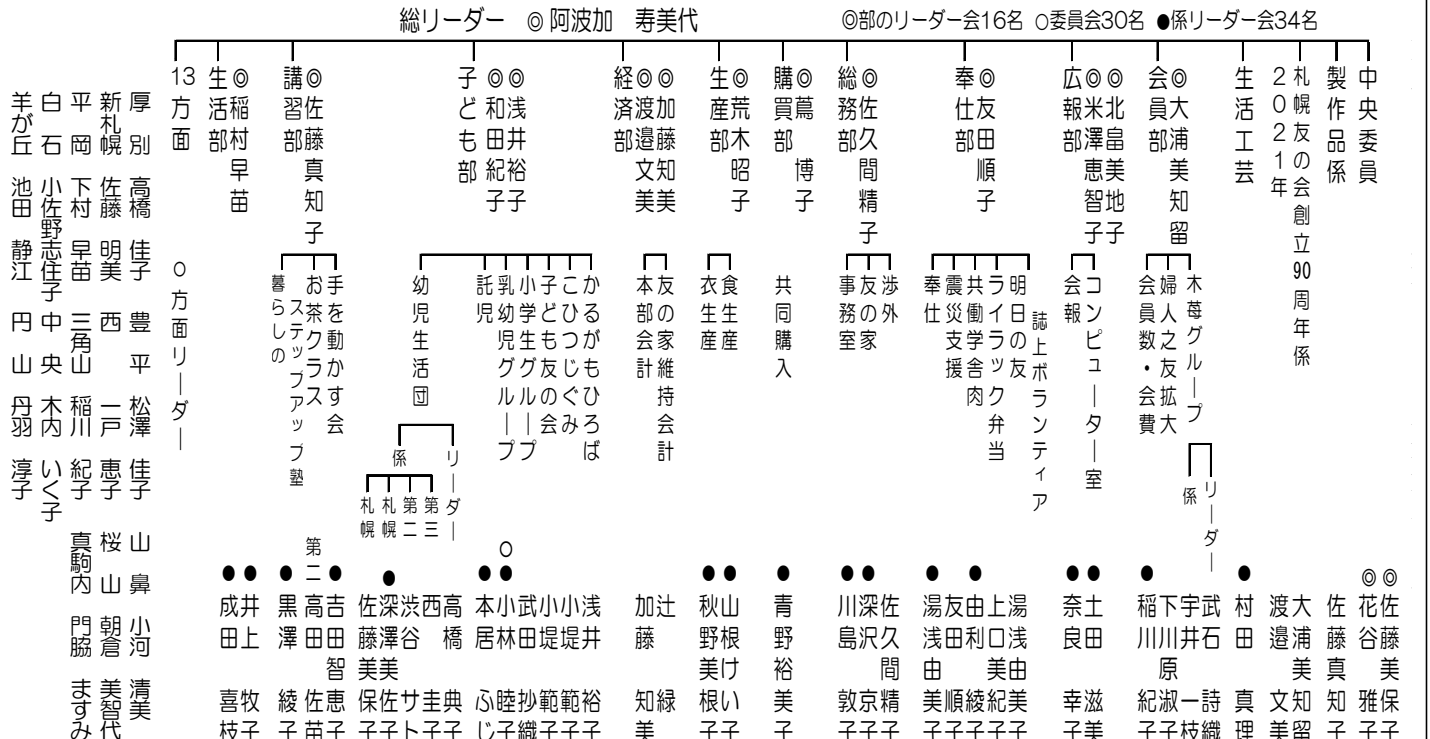
「明日の友」「かぞくのじかん」を参考に家庭を良く研究室として歩んできました。これからも共に婦人之友と育ち合う会員でありたいと思います。会報では「婦人之友と私」を掲載していきます。

定期購読の申し込みは、方面リーダーを通してお願いします。しいと改めて思った雑誌です。



「真実の交わりを求め 愛と協力でつながろう」 「共に生きるために 適量の生活を」

2020年度 組織 (8月1日から)



生活部

皆で家計簿をつけよう

わが家の暮らしは

家計簿と共に

Kさん(50代)



家計簿は、今年で26冊ですが、そのうち10冊程は空欄が目立ちます。長男が高校から大学へ進学した頃、想像以上に赤字が続き見るのも嫌になつていたので、教育費の山に登り始めたばかりの時、これではいけないともう一度家計簿と向き合おうとつけ始めました。子ども達の将来を応援できる様に、教育資金を貯めることを第一に考えてきました。今年が目標も来春に迫った四女の進学に向けて貯金をすることです。私は現在、午前と午後短時間のパートをしています。仕事の合間に家の中を整えたり、食

事作りの時間を大切にしたいのでこのスタイルを続けています。◇6カ月決算をして

▽食費 今までも4人分のお弁当を作っていました。長い自

粛生活で家族が在宅になり食

量が増えました。安い材料で繰

り回しを考えて調理することを

心がけています。買い物は週1

〜2回まとめて買います。肉は

ブロックで魚は一匹で買い、切

り身、フライ用、あらは汁物に

して全て使い切ります。今まで

は食べる量はあまり気にしてい

ませんでしたが、今だけだけ食

べられていたか調べているところ

です。休日は煮豆、パン焼き

の時間を取ります。外食は、ほ

とんどしません。

▽教育費 今年の予算は四女が

している吹奏楽のものがほとん

どです。子どもが小さい頃は、

生活リズムを整える大切さを教

わり皆で励んで来ました。落ち

着いた生活ができるように習い事はしていませんでしたが、学校に入ってから、それぞれが部活動を楽しんでいました。

大学は家から通える大学で、

学費はバイトや奨学金を利用し

その返済も自分で返すことを基

本にしています。進路について

は、希望通りにいかない場合も

あるのでその都度、お金のこと

も含めて話し合いをしています。

先輩から教育のための資金は親

だけが背負うものでなく、子ど

もと共に考えるのが大切だと教

わりました。

今年孫の初節句に幸せを祈

り雛人形を贈りました。また夫

婦で人間ドックにも行ってきま

した。後半も大きな支出がない

ので、生活の幅を広げないこと

を意識して記帳を続けていけば

予算通りの生活ができそうです。

家計簿をつけていなければ、

足りているかどうか分からず

とても不安です。「足りないこ

とがわかる」と言うことは決し

て悪いことではなく、どうした

ら良いのかを考えるチャンスで

す。以前の私は、上手くできな

いことばかりに目が行って前に

進めませんでした。先手仕事を

やり過ぎて失敗、ゆとりの時間

までもなくしていたこともあり

ました。今、家計と向き合う時

『何を大切に暮らしたいか』と考えます。そうすると、同じ支出に対しても納得したり反省したり。一人では難しくても皆からのアドバイスに気付かされることも多かったです。家族のイ

ベントを大事にしてケーキを手

作りしたり、お金をかけなくて

も楽しみを見つかることも出来

ました。

社会の変化に対応しつつ、こ

れからも家計簿をつけることを

楽しみたいと思います。

めざそう！プラスチックフリー

生活部リーダー 稲村 早苗

夏休み、どんな取り組みをしますか。

化纤のものを洗うと、繊維く

ずがマイクロプラスチックとなっ

て海の汚染の一因になります。

私は夏は涼しく冬は暖かい化

織の衣類が手放せません。マイ

クロプラスチックを家庭から出

さないために「できるだけ天然

素材に」「洗う回数を減らす」

など今、立ち止まって考えたい

です。

また昨年から見直し中の洗い

布。生活部では、木綿レース糸

で編んで試してほしいと呼びか

けています。皆で試して使い勝

手がどうなのか、情報を寄せて

ください。

マイ洗い布作り

羊が丘方面 加藤 知美

同じ方面の市谷さんの洗い布

に刺激され、洗い布作りに挑戦。

レース糸40番(生成)を使い、

作り目をくさり編みで、一段目

長編み、立ち上がりくさり2目、

2段目からは長編みと長編みの

間を拾って編む。縁は細編みで

2段編みしました。

水につけると一割くらい(縦

横2cmくらい)縮むことも考慮

しながら、針や大きさを変えて

3点作り、使い勝手を比べてみ

ました。


	(A)	(B)	(C)
できあがり寸法	17cm 36段 14cm 45目	22cm 34段 22cm 44目	15cm 25段 18cm 40目
作り方	目が細かく編むのに一苦労 二日がかかり レース針8号	ゆるめにさくさく編める 半日でできた かぎ針3号	少しきつめに横長で 2時間で完成 かぎ針3号
泡立ち	○	○	◎
洗い	固く締まっているので力を込めやすい お茶碗のご飯粒にも強い!	二つ折りにして使う たっぶりして 以前の洗い布を使っ ているよう	二つ折りにしてお皿 もじゅうぶんに洗える 食器や手になじむ大 きさ
乾き	○	○	○

私にとって一番使い易いのは今のところ◎です。耐久性も、みなから実験継続中です。

ホームページ

「大人たちのおうち時間」より

2021年度
札幌友の会創立
90周年に向かって



創立90周年係

大浦 美知留

今年度は90周年の係に、経済部リーダーの渡邊文美さんが加わり2人体制となりまりました。

90周年記念のお祝いの気持ちを皆で分かち合いたいと、今年10月には福岡伸一氏の講演会を予定していましたが、コロナ禍で断念する結果となり、とても残念なことでした。現在ニューヨークに滞在中の先生からは「またお会いできる日を楽しみにしています」とのことです。ぜひ実現できる日を持ちたいと思います。

昨年度、各方面からは90周年を記念して、友の家を使った催し、環境の講演会、製品セールなど、たくさんの方の夢や希望が出されました。今年度は準備の年にならしたいと思っておりましたが先が見えず、具体的に動けない状況です。

今、私達にできることは札幌友の会が歩んできた道のりに思いを馳せ、90周年を節目として100年に向かい、これからどう歩んでいくのかを考える一人ひとりになっていくことだと思います。

創立者が願った友の会の使命を著作集に尋ねながら、新しい形の90周年を一緒に考えていきたいと思います。会報では90年の歩みを、お伝えしていきます。

札幌友の会の歩み

創立90周年係

渡邊 文美

今回は札幌友の会成立と友の家について振り返ります。

1931年(昭和6年)

婦人之友の愛読者によって全国友の会が成立した翌年、札幌でも婦人之友の愛読者を調べ熱心に呼びかけ、羽仁先生の思想に賛同した80人の女性によって、7月2日、札幌友の会が成立しました。ちょうど着物から洋服に切り替わるころで洋裁講習やパンの講習などを個人宅や教会で、友愛セールや展覧会はデパートや学校を借りながら活動をつづけてきました。



成立当日、丸井今井記念館に60名集まる

1965年(昭和40年)

会員数も増えてきて、託児の道具、大きな表などそのたびに持ち歩き、友の家があったらという気持ちが強まり、この年「元町友の家」が建設されました。会員数は276人。



1974年(昭和49年)

生活団、お茶クラス、常設料理講習クラスが始まり、外への働きも活発になり、会員数も600人を超え、例会託児が130人。友の家だけでは手狭になり、増築の願いが出てきました。

1983年(昭和58年)

会員数が1000人に。増築、改築を進めた友の家はどの部屋も満杯、玄関や階段の踊り場まで集まりに使われました。

1985年(昭和60年)

その場に立て直すか、新しい土地に移転するかを検討していたところ、ちょうど円山に500坪前後の土地がみつかり、新友の家建設へ向かって歩みだします。元町友の家はこちらの希望通り札幌市に児童会館の建設のために売却、建設費は協力経済と会員から募った会費で借入れ「円山友の家」が落成しました。

友の家建設委員リーダーだった亀井久子さんの「新友の家建築経過報告」の中の言葉です。

「全面的に友の家の本拠を移し新築するということには、今までのところを増改築することとは違った非常に大きな判断と決心が必要とされました。今もあの時の緊張を思い出しますが、このことを決めるのはここに集まる人の意志であること、友の会の将来に向って更に大きな夢をもったということであり、そのため今ほんとうに私達に力と勇気が与えられるようにと祈ったことでした。(中略) この美しい住居の中に身を置いて私達はこれから何を育てられるのでしょうか。たくさんの人達がほんとうに人間らしい生活のために、あたたかいまじわりを育てていきたい。そして日々の営みの中の様々の智慧をこの中で学んでいきたいと願われます」

経済的に見ても一般の主婦の集まりが2億円以上の借金を背負うということは、よほどの決心と覚悟と会員同士の信頼がなければなせなかったことだと思います。理想の灯を掲げ、突き進んだ先輩達へ尊敬の念しかありません。円山友の家では全館を使い、60周年、70周年、80周年の催し物を開催してきました。

方面、各部が重なり合って、私達が望む生活を大きく社会に向かって発信することができました。また方面や部が主体になった会員向けの講演会や講習会、コンサートも盛んにおこなわれるようになり、友の家の中で私達自身も学び、心豊かな時間を過ごすことが出来ました。

友の家建設の中心を担い経済部リーダーだった塩田知子さんは「全国友の会70年の歩み 活気みなぎる四通八達の家」の中で、「どんなに立派な建築でもその中で学び、働く人の姿があつて初めて友の家が輝くことを実感します。友の家は、友の会の理想実現のために必要なものです」

と書いてあります。

今年、コロナ禍で2月から4か月の間、友の会の活動は自粛になりました。その間も共働学舎の豚肉の分配や共同購入の商品の仕分けなど広い友の家があつたからこそ距離を保って安全に続けられました。これからは順々に各講習会や「かるがもひろば」などが再開されるでしょう。今はこの整えられた環境が当たり前になり、これまで積みあげられた多くの方々の努力を顧みることも少なくなってきましたが、改めて感謝の気持ちを持ちたいと思います。

時代が変わり、女性が職業を持つのが当たり前、友の会に時間を割ける人が少なくなってきたりしますが、それでも家庭の大切さは今も変わりません。家庭は簡単に社会は豊富にと希いつつ、ますます地域に開かれた友の家を目指し、新しい目標を確かにして、次のステップに活動を広げていきたいと思います。